

次世代ラグジュアリー・リバークルーズ客船

「センチュリー・ビジョン」2026年就航のお知らせ

プレスリリース要約

■ 新造船の概要

- 船名：センチュリー・ビジョン (Century Vision)
- 就航時期・エリア：2026年、中国・長江（揚子江）
- 基本スペック：総トン数15,000トン / 全長約150m / 全幅21.2m / 7階建て
- キャパシティ：定員650名（全236室）
- 運航ルート：重慶～宜昌間の4日間クルーズ（上り・下り）

■ 主なハイライト・独自性

- 圧倒的な空間的ゆとり：長江のリバークルーズ船として最大級の「乗客1人あたりのパブリックスペース比率」を実現。
- 最新鋭の船内施設：インタラクティブな「デジタル博物館ゾーン」、絶景パノラマウィンドウのライブラリー、写真編集用スタジオ、本格シアターなどを完備。
- 革新的なファミリー対応：コネクティングルーム不要の「子供専用就寝スペース付きファミリールーム（キャビン・イン・キャビン構造）」を採用。リバークルーズ業界では非常に珍しい取り組み。
- 今後のグローバル展開への布石：2026年のヨーロッパ、2027年のエジプト進出を見据え、世界トップクラスのラグジュアリーブランドとしての地位を確立する戦略的フラッグシップ。

プレスリリース全文

2026年就航の「センチュリー・ビジョン」が、長江のリバークルーズに次世代のラ

グジュアリーをもたらす

マイアミ(フロリダ州)― 2026年に初航海を迎える「センチュリー・ビジョン」は、長江における次世代のプレミアム・リバークルーズを象徴する船です。この壮大な新フラッグシップは、革新的なデザイン、卓越した快適性、そして世界最高水準のサービスを融合させ、世界屈指のリバークルーズ体験をご提供します。

総トン数15,000トン、全長約150メートル、全幅21.2メートル、7層の旅客デッキを備えた本船は、広々とした空間と洗練されたデザイン、そして途切れることのない川のパンoramaビューを念頭に設計されました。全236室の美しく整えられた客室で最大650名のお客様をお迎えする本船は、長江のリバークルーズ船としては最高クラスのパブリックスペース比率を誇ります。広大なラウンジや展望エリアなど、従来の客船にはない開放的な空間で、至福のひとときをお過ごしいただけます。

スタイリッシュな客室の大部分にはプライベートバルコニーが完備されており、壮大な三峡や切り立った崖、風情ある川沿いの村々、古刹など、刻々と変化する長江の絶景を独り占めすることができます。

船内でのダイニング体験も格別です。地元産の新鮮な食材を使用した最高級の中華料理や多国籍料理をご提供します。見事なパノラマウィンドウを備えた3つのレストランでは、三峡の壮大な景色を最前列で眺めながら、非日常の食体験をお楽しみいただけます。

文化体験と最新設備の融合 デジタル大国・中国ならではの試みとして、船内には革新的な「デジタル博物館ゾーン」を新設しました。インタラクティブなデジタル図書館として機能するこの空間では、中国の歴史、文化、遺産をご自身のペースで

深く探索していただけます。また、天井まで届く大きな窓から絶景を楽しめるライブラリーや、デッキ4には撮影した写真をその場で整理・編集できる専用の写真スタジオ(Photography Studio)も完備しています。

最新鋭のシアターでは、専門家によるレクチャー、料理教室、伝統芸能のパフォーマンス、太極拳、中国語入門講座などが開催され、中国の豊かな遺産への理解を深めていただけます。健康を意識されるお客様には、最新鋭のフィットネスセンターや豪華なスパをご用意。さらに、最上階の360度パノラマサンデッキからは、息を呑むような大自然のパノラマを見渡すことができます。

革新的なファミリー向け設計と充実のルート 運航ルートは、サイバーパンクな雰囲気漂う大都市・重慶と、穏やかな宜昌を結ぶ4日間の看板コース(上り・下り両方向)です。航海中には、独自の寄港地観光ツアーをご用意し、訪問先の歴史や伝統文化に深く触れる機会を提供します。

特筆すべきは、当社が力を入れている「家族旅行」への配慮です。本船を含む長江の全船で、世界のリバークルーズ業界でも類を見ない「子供専用スペース付きのファミリールーム」を提供しています。コネクティングルームを予約しなくても、広々とした1つのキャビン内に子供用の就寝スペース(キャビン・イン・キャビン構造)が設けられており、ご家族の団らんとプライバシーを見事に両立させています。

単に美しい景色を楽しむだけでなく、革新的な船体設計、上質な客室と食事、没入感のある文化体験を組み合わせた「センチュリー・ビジョン」は、長江クルーズの新たな基準を打ち立てる次世代の体験をお届けします。

Century Cruises 北米・南米地域担当社長兼ゼネラルマネージャー、デビッド・フレデリックスのコメント：「『センチュリー・ビジョン』の就航は、単なる新造船の発表にとどまりません。これはイノベーション、卓越したホスピタリティ、そして本物の文化体験を通じて、ラグジュアリー・リバークルーズを再定義するという当社の長期的な取り組みの結実です。今日の旅行者は、インスピレーションを受け、学び、一生の思い出に残るような旅を求めています。

本船は、長江における他のどの体験とも違う価値を提供します。 私たちは2026年のヨーロッパ展開、そして2027年のエジプト展開に向けた準備を進めており、『センチュリー・ビジョン』は長江クルーズの未来であると同時に、世界で最もエキサイティングなグローバル・リバークルーズブランドを目指す当社の『未来そのもの』なのです。」

原文：

<https://centurycruises.com/blog/century-vision-the-future-of-elegant-cruising-on-the-yangtze>